

施策評価シート

施策等名称	協働で環境づくりに取り組むまち ー連携・参加と環 境学習ー	体系番号	0301010106
		主管課	環境課

1 施策基本情報

現状と課題	豊かな自然と人が調和するまちづくりを実現するためには、市民・事業者・潜在者・市の各主体が参加し、協働で環境保全に取り組む必要がある。そのためには、市民の環境に対する関心を高め、取組の必要性を感じてもらうことが重要である。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	市民・事業者・潜在者・市の各主体が参加し、協働で環境保全に取組み、豊かな自然と人が調和するまちを目指します。

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	2027年度目標値
	①	環境問題に関心のある市民の割合(市民アンケート)	市民アンケート(%)	86.50	88.00
②	環境美化活動参加延べ人数	クリーンウォーク等の美化活動に参加した人数(人)	15011.00	17500.00	20000.00
③	環境情報の発信回数	環境イベントの実施やボランティア活動に関する情報発信回数(回)	67.00	72.00	72.00

施策の柱 1	名称	連携・協働による取組の推進		主管課	美サイクルセンター			
	詳細	地域住民、環境自治会等と連携を図り、地域の環境保全・美化活動を進める。ごみの減量やリサイクルなどに取り組んでいる「美サイクル茅野」の活動支援や区・自治会・環境自治会など地域組織の充実、環境美化モデル地区の設置などにより、公民一体となった環境保全を進める。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	環境美化活動参加延べ人数	クリーンウォーク等の美化活動に参加した人数(人)	15011.00	17500.00	20000.00	1 環境美化推進事業	実施
	2	環境イベント等の参加者数	地球温暖化を考える日、エコフェスタの参加者数(人)	730.00	765.00	800.00	2 環境自治会活動支援事業	実施
	3						3	
							4	

基本政策間連携

施策の体系	名称	環境学習の推進		主管課	環境課			
	詳細	すべての人が地球の環境と地域の環境に関心を持ち、環境を保全するための知識を高め、それぞれの役割を認識することができる仕組みをつくる。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	環境情報の発信回数	環境イベントの実施やボランティア活動に関する情報発信回数(回)	67.00	72.00	72.00	1 環境保全対策事業	実施
	2	情報交換会の開催	各市民活動団体による情報交換会などの開催回数	0.00	1.00	1.00	2 環境美化推進事業	実施
	3						3	
							4	

基本政策間連携

施策の柱 3	名称			主管課				
	詳細							
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1						1	
	2						2	
	3						3	
							4	

基本政策間連携

施策等名称	協働で環境づくりに取り組むまち ー連携・参加と環境学習ー	体系番号	0301010106
		主管課	環境課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分 指標No.	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策 1	環境問題に関心のある市民の割合(市民アンケート)	86.50	86.50	86.50	86.50	86.50	86.50
		88.00	98.30	98.30	98.30	98.30	98.30
変動要因等	2018年度	未実施のため計画策定時と同一値。中間見直しの際にアンケート実施する予定。					
	2019年度	未実施のため計画策定時と同一値。中間見直しの際にアンケート実施する予定。					
	2020年度	未実施のため計画策定時と同一値。中間見直しの際にアンケート実施する予定。					
	2021年度	未実施のため計画策定時と同一値。中間見直しの際にアンケート実施する予定。					
	2022年度	未実施のため計画策定時と同一値。中間見直しの際にアンケート実施する予定。					
施策 2	環境美化活動参加延べ人数	15,011	13,636	16,186	7,615	9,028	11,996
		17,500	77.92	92.49	43.51	51.59	68.55
変動要因等	2018年度	夏季クリーンウォークが天候の影響で延期となったことにより、未実施または参加人数が減少となった。					
	2019年度	計画どおりに年間行事を実施することができた。各種団体が積極的に協力をした。					
	2020年度	新型コロナウイルス対策の影響による減。					
	2021年度	新型コロナウイルス対策の影響による減。					
	2022年度	春季クリーンウォークは、コロナウイルス対策により中止したが、夏季・秋季は通常どおり開催した。					
施策 3	環境情報の発信回数	67	78	75	54	63	34
		72	108.33	104.17	75.00	87.50	47.22
変動要因等	2018年度	環境関連事業の実施数の増による。					
	2019年度	環境関連事業及び啓発の継続的な実施による。					
	2020年度	新型コロナウイルス対策のため、年間を通じて集客イベントを自粛したことによる。					
	2021年度	新型コロナウイルス対策により、集客イベントを小規模に転換して実施したため前年度に比べて微増した。					
	2022年度	不用品の譲り合い等のイベント広報の減					
柱1 1	環境美化活動参加延べ人数	15,011	13,636	16,186	7,615	9,028	11,996
		17,500	77.92	92.49	43.51	51.59	68.55
変動要因等	2018年度	夏季クリーンウォークが天候の影響で延期となったことにより、未実施または参加人数が減少となった。					
	2019年度	計画どおりに年間行事を実施することができた。各種団体が積極的に協力をした。					
	2020年度	新型コロナウイルス対策の影響による減。					
	2021年度	新型コロナウイルス対策の影響による減。					
	2022年度	春季クリーンウォークは、コロナウイルス対策により中止したが、夏季・秋季は通常どおり開催した。					
柱1 2	環境イベント等の参加者数	730	1,051	950	-	100	150
		765	137.39	124.18	-	13.07	19.61
変動要因等	2018年度	エコフェスタの会場を市民館に移設したことでブースを充実させることが参加者の増につながった。					
	2019年度	環境イベントの定着により、目標以上の参加者数を達成することができた。					
	2020年度	新型コロナウイルス対策のため、集客イベントの実施ができなかった。					
	2021年度	新型コロナウイルス対策のため、小規模のイベントを開催した。					
	2022年度	エコフェスタ等イベント再開による増					
柱2 1	環境情報の発信回数	67	78	75	54	63	34
		72	108.33	104.17	75.00	87.50	47.22
変動要因等	2018年度	環境関連事業の実施数の増による。					
	2019年度	環境関連事業及び啓発の継続的な実施による。					
	2020年度	新型コロナウイルス対策のため、年間を通じて集客イベントを自粛したことによる。					
	2021年度	新型コロナウイルス対策のため、年間を通じて集客イベントを自粛したことによる。					
	2022年度	新型コロナウイルス対策の為、エコフェスタはロビー展で開催。					

施策等名称	協働で環境づくりに取り組むまち 一連携・参加と環境学習一	体系番号	0301010106
		所管課	環境課

No.	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
柱2 2	情報交換会の開催	0	-	-	-	1	1
		1	-	-	-	100.00	100.00
変動要因等	2018年度	実施する機会がなかった。					
	2019年度	実施する機会がなかった。					
	2020年度	実施する機会がなかった。					
	2021年度	温暖化対策地域協議会において、市民団体等の講演及びグループトークで意見交換を実施した。					
	2022年度	温暖化対策地域協議会において、市民団体等の講演及びグループトークで意見交換を実施した。					

施策等名称	協働で環境づくりに取り組むまち ー連携・参加と環境学習ー				体系番号	0301010106	
					主管課	環境課	

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年(前年度比)		2019年(前年度比)		2020年(前年度比)		2021年(前年度比)		2022年(前年度比)		
投資額	事業費(円)	11,648,138		11,016,569	0.95	8,760,754	0.80	11,026,170	1.26	10,030,588	0.91	
	うち一財(円)	11,648,138		11,016,569	0.95	8,760,754	0.80	11,026,170	1.26	10,030,588	0.91	
	増減理由(一般財源前年度比±10%以上の場合に記載)					各種市民団体との協議の中で新型コロナウイルス対策を講じた啓発行事の開催を目指したが開催できなかった。		各種市民団体との協議の中で新型コロナウイルス対策を講じた啓発行事の開催を目指したが開催できなかった。		各種市民団体との協議の中で新型コロナウイルス対策を講じた啓発行事の開催を目指したが実施することができた。		
進捗評価		おおむね順調		おおむね順調		やや遅れている		やや遅れている		おおむね順調		
総合評価	主な取組内容や成果	各種市民団体との連携・協働による取組の推進により、環境美化活動を例年どおりに維持することができている。また、環境情報発信を増やしたことが各種行事の参加者等に繋がっている。		各種市民団体との連携・協働による取組の推進により、環境美化活動を例年どおりに維持することができている。また、環境情報発信を増やしたことが各種行事の参加者等に繋がっている。		各種市民団体との協議の中で新型コロナウイルス対策を講じた啓発行事の開催を目指したが開催できなかった。		各種市民団体との協議の中で新型コロナウイルス対策を講じた啓発行事の開催を目指したが開催できなかった。		(R4評価)各種市民団体との協議の中で新型コロナウイルス対策を講じて規模を縮小するなど、工夫を凝らし行事を再開した。(総括評価)コロナ禍により、各種行事の中止や縮小により、計画どおり事業実施できず、中期目標として設定した各行事の参加者が達成できなかった。		
	課題	各種市民団体の役員の担い手確保及び情報発信の効果的な手段		各種市民団体の役員の担い手確保及び情報発信の効果的な手段		コロナが収束するまでは大規模行事は困難であるため、有効な手段を検討する必要がある。		コロナが収束するまでは大規模行事は困難であるため、有効な手段を検討する必要がある。		(R4評価)コロナが収束するまでは大規模行事は困難であるため、有効な手段を検討する必要がある。(総括評価)市民参加による行事を通じて、今後も地域の環境保全活動や環境美化活動を継続していく必要がある。		
改革・改善	改革・改善内容	市民・事業者・滞在者・市の各主体が参加し、協働で環境保全に取り組むために、活動への協力呼びかけを継続していく。		市民・事業者・滞在者・市の各主体が参加し、協働で環境保全に取り組むために、活動への協力呼びかけを継続していく。		感染症対策を十分に講じる中で、市民・事業者・滞在者・市の各主体が参加し、協働で環境保全に取り組むために、活動への協力呼びかけを継続していく。		感染症対策を十分に講じる中で、市民・事業者・滞在者・市の各主体が参加し、協働で環境保全に取り組むために、活動への協力呼びかけを継続していく。		感染症対策を十分に講じる中で、市民・事業者・滞在者・市の各主体が参加し、協働で環境保全に取り組むために、活動への協力呼びかけを継続していく。		
	施策の柱等の重点化	重点化する施策の柱	1		1		1		1		1	
		重点事業	1		1		1		1		1	
理由	環境自治会、美サイクル茅野等市民団体の取組は環境行政における中核的な活動であるため、重点的に推進する必要がある。		環境自治会、美サイクル茅野等市民団体の取組は環境行政における中核的な活動であるため、重点的に推進する必要がある。		環境自治会、美サイクル茅野等市民団体の取組は環境行政における中核的な活動であるため、重点的に推進する必要がある。		環境自治会、美サイクル茅野等市民団体の取組は環境行政における中核的な活動であるため、重点的に推進する必要がある。		環境自治会、美サイクル茅野等市民団体の取組は環境行政における中核的な活動であるため、重点的に推進する必要がある。			